

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	市議会事務局											
	作成責任者	菅沼 由香											
	事業名	広報広聴活動事業											
	会計情報	款	議会費	項	議会費	目	議会費	会計	一般会計	事業コード	820101	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	平成6年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	福知山市議会基本条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	本会議、委員会の審査経過や結果、委員会の調査・研究などの議会活動を広く市民に周知し、「市民に開かれた議会」を実現する。										
	対象者	全市民	対象者数	78,612	単位あたりコスト	0.2						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	・議会の情報を市民に提供するため、議会だよりを編集・発行し全戸配布するとともに、市議会ホームページを運営する。 ・「市民の声」を直接聞き、市政や議会運営に反映させるため、議会報告会を開催する。 ・議案の審査過程を広く公開するため、WEB上で会議録を公開するとともに、予算決算審査委員会、請願審査などのライブ中継・録画配信を行う。										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
	需用費	議会だより印刷製本費					2,654					
	使用料及び賃借料	会議録検索システム、ライブ中継・録画配信システム利用料					2,055					
	委託料	ホームページ保守管理料					194					
	役務費	議会だより修正手数料					27					
	関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	3,929	4,650	4,947	5,209	
	②補正予算			0		
	③流充用額	△ 198	213	70		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	3,731	4,863	5,017	4,468	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	741	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.68/0.20	0.91 / 0.4	1.03 / 0.45	1.03 / 0.45	
⑤概算人件費		5,940	8,280	9,365	9,365	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		9,671	13,143	14,382	14,574	
⑦執行額		3,705	4,750	4,930	0	
執行率 (7/(①+②+③+④)×100)		99.3%	97.7%	98.3%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		議会報告会参加者数	人	75/100	64/100	58/100	/ 80	100
		委員会等ライブ中継閲覧数	件	15244/15000	9657/15000	10339/15000	/ 11000	15000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		議会報告会開催回数(会場)	回	4/4	3/4	4/4	/ 4	4
		委員会等ライブ中継回数	回	24/20	28/20	30/26	/ 26	26
	単位あたりコスト		926.3	1583.3	1232.8			
	単位あたりコスト		154.4	169.6	164.4			

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市政や議会運営に市民の声を取り入れるため、積極的な情報発信が必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	事業の実施に当たっては、広報広聴委員会が主体となって実施し、必要に応じて業務委託を行っている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	個々の事業においては一定の成果があったといえる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	複数の事業で構成されるが、年間計画に基づき個々の関係事業を実施し、行政や議会に対する市民の関心度の向上を図ることができた。主要事業となる議会だよりの発行については、掲載内容に関心を持ってもらうための効果的な掲載方法を常に意識して編集作業を行った。ホームページの運用については、市のホームページのリニューアルに合わせて議会のホームページについても一体的に整備を行い、セキュリティの確保や利用者の利便性の向上を図った。議会報告会については、従来どおり団体と一般市民を対象に開催し、議会や市政への課題やまちづくりの方向性などについて意見交換を行った。	
	今後の課題及び方向性	議会のライブ中継については、本会議と委員会等で別々の中継システムで運用しているものを一体的に整備し、職員の事務負担の軽減と市民が同時に視聴できる回数を増やすなどの機能強化を行う。議会だよりについては、紙面等の改善だけでなく、WEB上での掲載方法や配布方法などについて、より事業効果が得られるよう検討を行う。また、議会報告会についても、今年度の開催結果を分析する中で、議会の情報発信と市民の意見を聞くより有効な場となるよう、随時、開催方法を検討し実施する。		

		所見
庁内及び外部による評価 (棚卸し評価)	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
	三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	市議会事務局											
	作成責任者	菅沼 由香											
	事業名	議員費用弁償事業											
	会計情報	款	議会費	項	議会費	目	議会費	会計	一般会計	事業コード	820320	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	昭和31年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	福知山市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	適正かつ円滑な議会運営を行う。										
	対象者	議員	対象者数	25	単位あたりコスト	76.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	「福知山市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例」に基づき、議長等が召集に応じ、若しくは委員会に出席するため旅行したとき又は公務のため旅行したときは、その旅行について、1日につき路程に応じて25円/kmを費用弁償として支給する。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費(見込値)		
		旅費	委員会等費用弁償							826		
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	883	864	851	1,173	
	②補正予算			0		
	③流充用額	81	135	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	964	999	851	1,173	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.18/0.10	0.2 / 0.1	0.1 / 0.1	0.1 / 0.1		
⑤概算人件費	1,690	1,850	1,050	1,050		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	2,654	2,849	1,901	2,223		
⑦執行額	964	999	826	0		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	100.0%	100.0%	97.1%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0	/	/	/	0
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		対象日数×対象人数(延べ)	人日	2482/2500	2473/2500	2290/2500	/ 2500	2500
		単位あたりコスト		0.4	0.4	0.3		
			/	/	/	/	0	
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	円滑な議会運営を行うために必要な経費である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	実績に基づき適正な支出を行った。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	実績に基づき適正な支出を行った。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	議員の負担軽減と経費の削減を図るため、効率的な日程調整と会議運営に努めながら、法令と実績に基づいた適正な支出を行った。実費の弁償に伴う支出であり、成果指標の設定になじまないため、成果実績は記載しない。費用弁償の基準については、市の旅費支給条例との整合性を問う事業棚卸しの意見を参考に、議員報酬等検討委員会で協議し、市の一般職や特別職に摘要される旅費支給条例と合わせ1km当たり25円から37円に条例改正を行った。(H31年4月1日施行)		
今後の課題及び方向性	議員の負担軽減と経費の削減を図るため、効率的な日程調整と会議運営に努めながら、法令と実績に基づいた適正な支出を行っていく。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	市議会事務局											
	作成責任者	菅沼 由香											
	事業名	議会運営一般事業											
	会計情報	款	議会費	項	議会費	目	議会費	会計	一般会計	事業コード	820325	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	昭和12年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	福知山市議会基本条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	地方公共団体の議決機関である議会を円滑に運営することで、住民福祉の向上に寄与することが地方議会の本旨である。そのために、平成25年4月に施行した「福知山市議会基本条例」に則り、本会議、委員会などの活性化、適正かつ効率的な議会運営を推進し、市民に信頼され、評価される議会を構築する。										
	対象者	全市民	対象者数	78,612	単位あたりコスト	0.3						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等	神戸総合速記株式会社(一部事業を委託)										
	事業概要	・会議などに関する事務(本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会、全議員協議会など) ・正副議長の公務に関する事務 ・議事事項や議会運営に関する一般事務 ・議員報酬や議員共済などに関する一般事務										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		委託料	会議録作製費用など					1,800				
旅費		議長公務などにかかる旅費					733					
需用費		消耗品費など					900					
負担金補助及び交付金		議長会関係分担金、加盟団体分担金					770					
使用料及び賃借料ほか	使用料及び賃借料372、交際費245、その他613					1,230						
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	1,737	6,422	6,613	7,017	
	②補正予算			0		
	③流充用額	1,721	1,463	85		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
予算と執行の状況	財源内訳(①③④内訳)	3,458	7,877	6,698	7,017	
	一般財源					
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	8	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
従事職員数 (正職/嘱託)	1.55/0.30	2.39 / 0.25	2.52 / 0.25	2.52 / 0.25		
⑤概算人件費	13,150	19,745	20,785	20,785		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	16,608	27,630	27,483	27,802		
⑦執行額	3,447	7,458	5,433	0		
執行率 (7/(①+②+③+④)×100)	99.7%	94.6%	81.1%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		議案審査数	件	178/190	174/190	164/190	/ 190	190	
				/	/	/	0		
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標		
			本会議開催日数	日	24	26	23/22	/ 22	22
			委員会開催数	回	252	256	298/141	/ 260	260
			単位あたりコスト		13.7	29.1	22.2		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	議会の果たすべき役割である意思決定機関として、必要不可欠な事務事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	各種法令、規定に基づき適正に事務を執行し、円滑な議会運営を行った。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	各種法令、規定に基づき適正に事務を執行し、円滑な議会運営を行った。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		「福知山市議会基本条例」に則り、効率的な事務執行に努めながら、各種法令、規定に基づき適正かつ円滑な議会運営を行った。	
今後の課題及び方向性		・「福知山市議会基本条例」に則り、情報公開、住民参加、議員間自由討議の原則のもと、適正かつ円滑な議会運営を行う。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	市議会事務局											
	作成責任者	菅沼 由香											
	事業名	議会委員会活動等事業											
	会計情報	款	議会費	項	議会費	目	議会費	会計	一般会計	事業コード	820335	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	昭和32年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	福知山市議会基本条例、福知山市議会委員会条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	常任委員会、議会運営委員会、特別委員会における、調査・研究活動の充実を図り、政策提言などを通じて本市の施策に反映させる。						
	対象者	議員	対象者数	25	単位あたりコスト	668.2		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
	委託先・実施主体等							
	事業概要	常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の調査・研究活動の一環として、先進地視察・現地調査・要望活動などを実施する。また、さまざまな政策課題について、市民、地域の声を直接聞き、政策提言につなげるため出張委員会や意見交換会を実施する。						
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費(見込値)				
	旅費	行政視察、要望活動などの旅費	2,782					
	需用費	行政視察土産代など	64					
	報償費	議員研修会にかかる講師謝礼	20					
	関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	4,343	4,863	3,851	3,509	
	②補正予算			0		
	③流充用額	△ 514	△ 135	△ 70		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	3,829	4,728	3,781	3,509	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.60/0	1.25 / 0	1.6 / 0.05	1.6 / 0.05	
⑤概算人件費		4,800	10,000	12,925	12,925	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		8,629	14,728	16,706	16,434	
⑦執行額		3,814	2,820	2,866	0	
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		99.6%	59.6%	75.8%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		委員会政策提言数	件	3/2	4/2	5/4	/ 2	4
		議員提案議案数(条例)	件	0/1	0/1	0/1	/ 1	1
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		委員会行政視察件数	回	17/17	13/17	14/17	/ 17	17
			単位あたりコスト	224.4	216.9	234.2		
		委員会調査研究協議数	回	75	70/78	94/78	/ 80	80
		単位あたりコスト	50.9	40.3	34.9			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	積極的な政策提言により、本市の施策への反映につなげるために必要な事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	関連する委員会は合同で視察研修を実施するなど経費節減を図っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	具体的な政策提言につなげるため、委員会の恒常的な調査研究活動が必要である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>・委員会の調査研究・行政視察の成果として、5件の政策提言を行った。</p> <p>・行政視察については、関連する委員会において合同で実施するなど経費の縮減に努めた。また、行政視察などの効果をより高めるため、事前学習を充実させるとともに、視察後の報告会までを一連の流れとして委員会活動を充実させることができた。また、行政視察の報告書はホームページで公開し市民に対して委員会活動についての内容を公開した。</p> <p>・市民、地域の声を直接聞き政策提言等につなげるため出張委員会を開催し、市民との意見交換等を積極的に行った。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>行政視察については、近隣自治体も選択肢に含めた視察先を選定するとともに、関連する委員会は合同で実施するなど経費の縮減に努め、今後も効率性を高めながら実施していく。また、効果的な行政視察となるよう、事前学習を充実させるとともに、視察後の報告会までを一連の流れとして委員会活動を行う。</p> <p>さらに、出張委員会、執行部や市民との意見交換会等も積極的に実施する中で、各委員会の調査・研究活動の活性化を図り、より実効性の高い政策を提言していく。</p>	

所見	
二次評価 (市内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	市議会事務局											
	作成責任者	菅沼 由香											
	事業名	政務活動費事業											
	会計情報	款	議会費	項	議会費	目	議会費	会計	一般会計	事業コード	820350	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	平成24年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	—											
	根拠法令等	福知山市議会政務活動費の交付に関する条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	議員の調査・研究などの政務活動を充実させることにより、議会機能の強化と議員の政策形成能力の向上を図る。						
	対象者	議員	対象者数	25	単位あたりコスト	282.2		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
	委託先・実施主体等							
	事業概要	地方自治法第100条第14項から第16項及び「福知山市議会政務活動費の交付に関する条例」等に基づき、議員の調査・研究、その他の活動に必要な経費の一部として、会派(無会派議員も会派とみなす)に対して会派所属議員1人につき年額180,000円を上限として年2回実績に基づいて交付する。						
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
	負担金補助及び交付金	政務活動費(上限180,000円/人・年)				2,882		
関連事業								

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	4,680	4,680	4,680	4,320	
	②補正予算			0		
	③流用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	4,680	4,680	4,680	4,320	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.40/0.20	0.55 / 0.2	0.25 / 0.15	0.25 / 0.15	
⑤概算人件費		3,700	4,900	2,375	2,375	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		8,380	9,580	7,055	6,695	
⑦執行額		4,252	3,755	2,882	0	
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		90.9%	80.2%	61.6%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		政策提言数	件	0/4	4/4	5/4	/ 2	4
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		視察研修、セミナー参加件数	件	41/35	34/35	22/35	/ 35	35
			単位あたりコスト	103.7	126.2	204.5		
	行政視察報告会開催数	回	2/2	2/2	2/2	/ 2	2	
	単位あたりコスト	2126.0	1877.5	2250.0				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	議員の調査・研究、その他の活動に資するために必要な経費として、条例に基づき交付している。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	適宜、金額、交付方法、情報公開のあり方などを検討し、必要に応じて見直しを行い、適正かつ効率的に執行されるよう努めている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	平成27年度から、公の場で行政視察研修報告会を開催し、成果報告の場を設けている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			<ul style="list-style-type: none"> <li>・政務活動費の額、使途基準、情報公開のあり方など、その時々での適正な運用について継続的に検討し、市民に対する透明性をしっかりと確保する中で、適正に支出を行った。交付された政務活動費は、主に調査研究や研修などに有効に活用されており、平成27年度からその成果を行政視察研修報告会として市民や行政職員も参加する中で実施している。</li> <li>・平成29年度からは、実績に応じた精算払いとし、合わせて領収書などのWEB上での全面公開を開始しており、より透明性の高い運用を行っている。</li> <li>・政務活動に基づいた調査研究の成果が、議会全体での政策提言に反映されるよう、本市での施策実現に向けた比較研究を明記した報告書を作成し行政視察研修報告会を充実させた。</li> <li>・会派の行政視察・調査研究の成果をとりまとめ、会派からの政策提言として1件の要望書を市長に提出した。</li> </ul>
今後の課題及び方向性			<ul style="list-style-type: none"> <li>・政務活動費が適正な支出となるよう使途基準を明確化することで効率的な事務執行に努め、人件費の抑制を行う。</li> <li>・議会の事業検証の実施については、今後、議会内においてその必要性も含め検討する。</li> </ul>

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

# 福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	市議会事務局											
	作成責任者	菅沼由香											
	事業名	議会ICT化推進事業											
	会計情報	款	議会費	項	議会費	目	議会費	会計	一般会計	事業コード	820376	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070201	施策名	ICTの活用により利便性の高いサービスを提供する								
	開始年度	平成29年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	福知山市議会基本条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市民に身近で開かれた議会を実現するため、議会のICT化をさらに発展させ、議会運営の効率化と議会の機能強化を図る。										
	対象者	議員・議会事務局職員	対象者数	33	単位あたりコスト	261.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	平成29年10月から議員一人ひとりにタブレット端末を導入し、文書共有・会議システム、議員用グループウェアを活用し、議会運営の効率化やペーパーレス化、さらに住民説明や市民相談への対応の充実化など、議会運営の効率化と議会の機能強化を推進している。なお、タブレット端末の通信料(本体費用を含む)の50%は議員が負担する。										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
	役員費	タブレット端末通信料(本体費用を含む)					1,593					
	使用料及び賃借料	文書共有・会議システム、議員用グループウェア					1,194					
	需用費	年間ライセンス(MicrosoftOffice、端末管理システム)					604					
	関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	0	3,168	4,613	3,800	
	②補正予算					
	③流用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	0	2,343	3,704	3,248	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	825	909	552	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数(正職/嘱託)	0/0	0.75 / 0	0.5 / 0	0.5 / 0	
⑤概算人件費		0	6,000	4,000	4,000	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		0	9,168	8,613	7,800	
⑦執行額		0	2,420	3,391	0	
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		-	76.4%	73.5%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		委員会政策提言数	件	-	4/2	5/4	/ 2	/4
		議員議案提案数(条例)	件	-	0/1	0/1	/ 1	/1
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		ペーパーレス資料ページ数	枚	-	77,451/50,000	177,000/100,000	/ 100,000	/100,000
		単位あたりコスト		-	0.0	0.0		
本会議スクリーン使用者数	人	/	9/10	22/20	/ 20	20		
単位あたりコスト		-	269.0	154.1				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	議会改革推進の一環として、議会機能の強化を図り、市民に開かれた議会を実現するために必要な事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	迅速かつ正確に情報伝達、情報共有が図れ効率的な会議運営が可能となっている。また、会議資料のペーパーレス化など、事務の効率化・省力化にもつながった。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	現在は議会だけの導入(試行導入)であるが、執行部にも導入(本格導入)されることで、効率性・有効性はさらに高まるものと考えられる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			平成29年10月からタブレット端末をはじめとしたICTを導入し、本会議、各委員会、また、個々の議員活動などで有効に活用されている。導入後1年間をかけて実施した効果検証の中では、各種情報の伝達と共有、会議運営などの面で、速達性、確実性が格段に向上したこと、また、市の条例や行政計画、他市の情報など、多くの情報資源に基づいて、調査研究、協議検討することができるようになったことなどにより、充実し深化した議事運営、議員活動が実現していることが確認できた。 また、会議資料のペーパーレス化により、経済性の面でも大幅に向上したことに加え、執行部からの緊急を要する議会対応や、会議資料の追加、差替えなどにも瞬時の対応が可能となるなど、執行部と議会との円滑な意思疎通にもつながっており、事務の効率化、省力化という面でも大きな効果を得ている。
今後の課題及び方向性			・本会議場での一般質問で使用するスクリーン等について、これまでの仮設機材での実施状況及び「見えにくさ」などの課題検証を踏まえ、平成31年度は吊り下げ型のスクリーンと輝度の高い機器を整備し、本会議の充実を推進する。  ・タブレットの基本的な活用の更なる充実化により、議会機能の強化と市民との情報共有を推進する。 (例えば、一般質問でのスクリーン使用の頻度・効果の向上、インターネット上の情報資源の活用の充実化やデータベース整備などによる政策形成能力・行政監視能力の向上、住民説明や現場対応など住民との直接的な関わりの中での活用の充実化) ・福知山市議会らしい効果的な活用方法について、検討や掘り起こしを行い、実践と定着化を図る。 (例えば、タブレットを活用した情報共有・意思伝達による会議開催回数を削減するなど)

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	